

會 か ら

○はや六月。保育室も漸く落ちつきを見せて来て、そろ／＼保育意圖を子ども達の間に押し進めて見る頃でもある。幼児達の服装も、幼稚園全體の空氣も又輕やかで明かるい。

○扱て副島氏の「製作の教育的價値」老練な先生も、この稿を精讀することによつて製作の教育的價値を再確認しよう。初心の方々はこれを指導書として精讀玩味し、日々製作の指導に誤ちなからしめるようにありたい。

○「幼児の文字に對する關心」學齡前幼児の文學に對する關心の程度が、數學的に現わされてゐて興味深い。

○お茶の水女子大學兒童部研究生の和田典子氏の「幼児の性格に及ぼす諸條件に關する一調査」例えばA(望ましい性格理想型)B(平凡型)C(意志型)D(消極型)E(不定型)等の性格が、家庭の職業から父母の年齢から又父母の年齢の相違からはどんな風に現われているかとか父母の教育程度、兄弟の數及びその出生順位とどういふ關係があるかとか、その他これ等性格との關係、等等々保育實際家には誠に興味深い調査である。

○土屋眞砂子氏の「三才兒保育の小惑」細かな「乳のおちのすの」點までの御觀察、三

才兒保育の經驗を持つものによつては共鳴も感ずるところが多い。

○この他山下先生の續稿「幼児の心理的發展」いよ／＼興味深くよまれ、又九州、關東兩保育大會の記事も大方の熟讀を希望します。

○次に事務的な御報告。

▲次回發行の七・八號は、合併號とし、日本保育學會第二回大會特輯號と致します。

▼九號よりは頁數を八頁増加して四〇頁とし、定價を參拾圓と致します。内容充實の爲、止むを得ないことゝ御諒承下さい。

▼發行日が毎號おくれて申わけありません。九月號よりは、少くも月の半ばにはお手許に届くよう必ず致しますから、これをまた御期待下さい。

『幼兒の教育』編集

編集主幹 倉橋惣三
協力委員 牛島義友 齋藤文雄 多田鐵雄 山田俊郎

編集部員 西山浪太郎
編者 西田俊郎

日本幼稚園協會

幼兒の教育 第四六卷 第六號

定價 金二拾圓也
昭和二十四年六月十五日印刷
昭和二十四年六月二十日發行

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

編集兼 發行者 倉橋惣三

東京都千代田區神田神保町二ノ四

印刷者 佐野眞一

東京都千代田區神田神保町三ノ二九

印刷所 明和印刷株式會社

東京都文京區大塚町三十五

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會

東京都千代田區神田神保町二ノ四

發賣所 株式會社 フレーベル館

電話九段(33)三九七一番

振替東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文中込その他は凡べて發賣所「フレーベル館宛に願います